



# とくしま市議会だより

## 〈主な内容〉

- 9月定例会の概要……………1
- 代表質問・質問項目……………2
- 個人質問・質問項目……………3
- 委員会のうごき……………4



子ども議会開会(8月3日・8月8日・8月16日)



加茂名幼稚園の運動会



10月1日にオープンした徳島市認定田宮エコステーション

## 9月定例会

### 物価高騰対策に関連する 補正予算など可決

9月定例会は、9月6日から9月22日までの17日間の会期で開かれました。

開会日(9月6日)は、市長から、物価高騰により影響を受ける子育て家庭や中小企業への支援に係る補正予算など、31議案が提案されました。

9月8日と11日から13日までの4日間は、各党派14人の議員から、今年の夏に開催した阿波おどりや不登校児童・生徒への対策などの一般質問が行われ、14日及び15日には各常任委員会を開会し、それぞれ付託された議案などの審査を行いました。

最終日(9月22日)は、各常任委員長から付託議案の審査結果の報告後、新町西地区市街地再開発事業の進捗に合わせた、本市所有財産の処分議案については、記名投票の結果、賛成18票、反対11票で可決し、そのほかの議案については、いずれも委員長報告のとおり可決・同意しました。

また、この日追加提出された徳島市危機管理センター(仮称)の工事委託契約の締結議案については、記名投票の結果、賛成18票、反対11票で同意しました。

続いて、追加提出された公平委員会委員の選任(1件)、教育委員会委員の任命(2件)、人権擁護委員候補者の推薦(2件)について、同意しました。

また、議員提出議案として「保育施設・学童保育施設における職員の配置基準等の改善を求める意見書」が提出され、全会一致で可決し、関係行政庁へ提出することとしました。

次に、議員提出議案として8人の議員から「内藤市長に対する問責決議」が提出され、記名投票の結果、賛成11票、反対18票で否決されました。

なお、今議会に提案された令和4年度徳島市各企業会計決算の認定議案6件及び令和4年度徳島市一般・各特別会計決算の認定議案9件については、それぞれ設置された決算審査特別委員会に付託の上、閉会中の継続審査とすることに決定し、9月定例会を閉会しました。

### 9月定例会の質問項目 (代表質問)



- 日本共産党徳島市議団 (渡邊 亜由美議員)
- 鳥獣被害対策、今夏阿波おどり、アミコビルの再生
- 朋友会 (春田 洋議員)
- 内藤市長が目指すまちの姿、災害時における地域の安心・安全
- 誠和会 (齋藤 智彦議員)
- 空家対策、市長の政治姿勢
- 自由民主党徳島市議団 (岡 孝治議員)
- 自治体SDGs (誰一人取り残さない持続可能な開発目標)の推進に資する取組
- 新未来とくしま (増田 秀司議員)
- 2023阿波おどり
- 自由民主党市民の会 (石部 祐一郎議員)
- 危機管理、危機管理センター(仮称)、アミコ、阿波おどり
- 新政会 (本田 泰広議員)
- 過去の行政運営や行政手続が今後の行政運営の課題となる事案
- 徳島活性化会議 (黒田 達哉議員)
- 財政状況を踏まえた取組、中心市街地のにぎわい創出
- 公明党徳島市議団 (黒下 広宣議員)
- 誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策「COCOLOプラン」を受けての小中学校の不登校対策、防災・減災対策、視覚障がい者のための「音声コード」の利用促進、中小企業生産性向上支援事業、公共工事における週休2日制に向けた取組、ほか2件



渡邊 亜由美 議員  
(日本共産党徳島市議団)



#### 台風接近での阿波おどりの開催

【問】8月14日は、台風の接近で警報や高齢者等避難の情報が出ているにもかかわらず開催されたが、市長は実行委員会にいつどのような形で中止の要請をしたのか。

また、交通機関への影響により、徳島に來られなかった人などに対しては、チケット代金を返金すべきではないのか。

【答】市長の中止の要請については、台風の影響を踏まえ、14日午後の実行委員会で行った。実行委員である市の職員を通じて行った。なお、開催決定後は、学生ボランティアなどが参加するエコステーションの中止やのぼりの撤去など安全対策を要請した。チケット代金については、実行委員会からは購入前に、公演中止の場合を除き、払い戻しはしない旨をお知らせしているため、返金の対応はしておらず、問い合わせに対して丁寧に説明していると報告を受けている。



春田 洋 議員  
(朋友会)



#### 災害時の情報収集体制

【問】地震や台風などの自然災害による被害を軽減するためには、多様な情報収集手段の確保が必要であり、国や県では計画的に災害情報収集のためのカメラなどを整備しているが、市ではどのような情報収集体制の整備を計画しているのか。

【答】市では、災害時における被災者や犠牲者をできる限り減らすことを最大の目標としており、市内全域をカバーする独自通信網による災害用情報収集ネットワークシステムの構築に取り組んでいる。今年度の取り組みとしては、市役所本庁舎屋上と眉山山頂に計3台のカメラを設置し、津波の状況や非常時の情報が速やかに把握できる態勢をとることとしており、こうした取り組みを進めることで、災害時における情報収集機能や対応の強化を図っていききたい。



齋藤 智彦 議員  
(誠和会)



#### 市長の重要課題への取り組み

【問】内藤市長は就任以降、新たなごみ処理施設や新ホールの整備、中心市街地の活性化など、山積する重要課題の解決に向けて取り組む中で、特にどのような政策に力を入れてきたのか。

【答】子育て環境の充実や中心市街地の活性化、ごみ処理施設の整備、阿波おどりの運営などの山積する課題解決に向けて着実にその道筋をつけてきた。このような取り組みの加速化には、健全な財政状況が大前提であることから、行政健全化計画を新たに策定し、計画に掲げる取り組みを着実に実施してきたことにより、過去最高となる40億円を超える黒字決算や100億円近い財政調整基金と減債基金の確保、子ども未来基金をはじめとする新たな基金の創設など、将来の財政需要への備えが強化できたと考えている。



岡 孝治 議員  
(自由民主党徳島市議団)



#### カーボンニュートラルへの取り組み

【問】国の2050年カーボンニュートラルの宣言(※用語解説)を受け、市においても、環境基本計画の温室効果ガス排出量の削減目標を上方修正し、早期にカーボンニュートラルを表明すべきではないか。

また、カーボンニュートラル実現に向け、国から脱炭素先行地域に選定されるよう早急に取り組むべきではないか。

【答】温室効果ガス排出量削減目標の上方修正については、温室効果ガスの削減に向けた新たな取り組みを整理した上で、当該計画の中間見直しに合わせて実施し、できる限り早期に2050カーボンニュートラル宣言ができるように調整していきたい。国が推進する脱炭素先行地域の申請については、民間事業者との連携が必須条件となっているため、まずは民間事業者の提案募集を行っていききたい。



増田 秀司 議員  
(新未来とくしま)



#### 阿波おどりプレミアム棟敷席の建築基準法違反

【問】プレミアム棟敷席の建築基準法違反については、市から検査済証が交付されず、改善を求める指導があったにもかかわらず、違法状態のまま使用されていたが、市は使用禁止などの指導はできなかったのか。

【答】実行委員会に対しては、検査で指摘した問題点の改善が図られなければ検査済証を交付できないことや、今のままでは使用できないことを伝えていたため、指摘事項について改善が図られた上で使用しているものと判断していた。しかし、検査済証の交付を受けずに使用していること自体が違法であることから、改善の報告を受けていない中で使用されていることを認知した時点で確認し、問題点が是正されていない場合は、改めて使用禁止などの指導を行うべきであった。



石部 祐一郎 議員  
(自由民主党市民の会)



#### 危機管理センター(仮称)の公募型プロポーザルの応募資格

【問】危機管理センター(仮称)の公募型プロポーザルで新たに受託候補者となった2社で構成される特定建設工事共同企業体は、両者ともに電気工事の許可を受けていないことから、電気機械設備などのインフラ整備を主体とする本工事の受注資格はないと思うが、市の見解は。

【答】公募型プロポーザルの応募資格については、本市の建設工事の業者名簿に登録された2社から5社で構成する共同企業体または単独企業とし、豊富な実績と適切な人材を備えていることを要件としている。電気工事については、協力業者や下請け業者が施工することになり、共同企業体の代表構成員が施工に必要な技術者を配置するとともに、プロジェクト責任者が全ての施工を監督するので、問題はないと考える。



本田 泰広 議員  
(新政会)



#### 上下水道局名義の道路の維持管理

【問】住民の生活道路として長年使用され、水道管が埋設されている道路であるにもかかわらず、市の認定道路ではなく上下水道局名義のままとなっている土地が存在しており、路面損傷による事故への対応が心配される。

これまでに事故の報告や修繕などの要望はなかったのか、また、今後どのような対応を考えているのか。

【答】水道管路の埋設を目的とした水道用地については、地域住民の生活道路として使用され、これまでに路面損傷などによる事故は発生していないが、数件の修繕依頼を受けており、現地確認を行った上で部分的な修繕などにより対応している。今後の維持管理については、引き続き資産管理とともに、修繕なども含め、できる限り生活に支障がないよう努めていきたい。



黒田 達哉 議員  
(徳島活性化会議)



#### 人材確保に向けた職員の採用方法

【問】市を取り巻く環境が大きく変化していく中で様々な政策を実現していくためには、職員の果たす役割が大きく、学力だけでなく企画発想力やコミュニケーション能力などに長けた人材の確保が重要であるが、職員採用をどのように工夫しているのか。

【答】令和3年度に、市が求める職員像として「自ら考え行動する多様な職員」と定め、第一次試験の教養試験を広く一般企業の採用試験で利用されている基礎能力検査に変更し、第二次試験にグループワーク試験などを新たに導入した。さらに、民間企業などで培われた経験やスキルを行政の分野でも生かしてもらうため、職務経験者採用枠を新設した。令和4年度からは、第一次試験から録画動画面接を導入するなど、より一層人物評価に重点を置いた試験内容に変更している。



黒下 広宣 議員  
(公明党徳島市議団)



#### 小中学校の不登校対策への取り組み

【問】小中学校の不登校の児童生徒が急増する中、教室に行きづらくなった児童生徒が、学校内で落ち着いて学習できる校内教育支援センターの設置状況と市の今後の取り組みは。

また、不登校生徒の高校進学を支援するため、多様な学び場での学習成果を成績に反映させるための取り組みは。

【答】校内教育支援センターは小学校5校、中学校8校に設置しているが、一人一人のペースに合わせた学力保障などに有効であるため、今年度も空き教室や指導員の確保などを考慮しながら設置を検討していきたい。不登校生徒の高校進学を支援する取り組みについては、出席扱いとしている校内教育支援センターやすだち学級への登級に加え、今後は家庭でのオンライン学習についても出席扱いとする条件を検討したい。

### 9月定例会の質問項目 (個人質問)



- 日本共産党徳島市議団 (加戸 真実子議員)  
学校給食、子どもの医療費、新町西再開発
- 誠和会 (大西 実希議員)  
子育て世帯訪問支援事業、放課後の居場所づくり
- 新未来とくしま (多田 秀議員)  
内藤市長リコール、阿波おどり
- 自由民主党市民の会 (小野 功晴議員)  
税、阿波おどり
- 公明党徳島市議団 (土井 昭一議員)  
新ホール、保育士の処遇改善と保育士確保策に関連して、市民サービスの向上、ほか1件



加戸真実子議員  
(日本共産党徳島市議団)



#### 学校給食の栄養基準と給食費無償化

【問】学校給食の栄養基準について、市は本年7月に国の基準に近づける方針を示したが、その後どのように取り組んだのか。  
また、本市の給食費は全国平均より高く、家計への負担が重い。保護者から無償化の要望があるが、市はどう応えるのか。

【答】学校給食は児童の健全な成長に欠かせないことから、国の基準を踏まえ、現行予算の中でカロリーや栄養素のバランスの取れた給食を提供できるよう、献立作成委員会と協議しながら、さらなる工夫を凝らした献立作りに取り組んでいる。

給食費の無償化については、昨年度から食材料費などの物価高騰に対して補助を行い、保護者負担の軽減に取り組んでいるが、市独自で無償化する場合、約12億5千万円の一般財源負担が新たに必要となることから、慎重な対応が必要であると考えている。



大西 実希議員  
(誠和会)



#### コミュニティスクールの発展と地域学校協働活動との連携

【問】全ての市立学校でコミュニティスクール(※用語解説)を導入してから1年余りが経過しているが、今後の発展に向けての取り組みは。  
また、地域学校協働活動(※用語解説)との連携について市の考えは。

【答】コミュニティスクールについては、市では制度創設以前から保護者や地域住民などの協力を受け、運営に取り組んでおり、今後も地域活動と連携しながら、さらなる地域に開かれた学校づくりを目指して、学校運営協議会の内外から広く意見をもらえる仕組みづくりを検討したい。

地域学校協働活動との連携に向けては、地域や学校の実情を踏まえつつ、効果的かつ持続的な学校運営と地域学校協働活動の一体的な取り組みに必要な支援を行いたい。



多田 秀議員  
(新未来とくしま)



#### 内藤市長リコール署名

【問】市長リコール運動で集められた署名について、選挙管理委員会が審査した無効署名5153筆のうち、同一筆跡の無効は364筆とされているにもかかわらず、市長は6月定例会で6千から7千程度の同一筆跡と思われる署名を確認したと発言したが、根拠となるメモはあるのか。

【答】署名簿の縦覧期間中に私(市長)やその代理人が疑わしい署名についてメモをした。

簿冊単位で同一筆跡と思われる署名などがあつた場合は、退席後に個人情報を含めず、「〇〇件の同一筆跡らしいものあり」と書き留めたメモを保管しており、それらを含めて合計すると6千から7千程度となっている。



小野 功晴議員  
(自由民主党市民の会)



#### 課税処理の遅れに対する今後の再発防止策

【問】令和4年分の確定申告書約6400件の処理が遅れていることについて、今年度の市・県民税の課税処理に影響が出ていることが6月定例会で報告され、それ以降も介護保険料や国民健康保険料の算定への影響や市・県民税の過大請求などが発生しているが、市は今後の再発防止策をどのように考えているのか。

【答】今後の再発防止策については、令和5年度の市・県民税の課税処理における事務作業と作業工程を見直すとともに、システムの運用方法や入力時のチェック方法など、現在の業務マニュアルや作業体制なども見直したい。

また、職員の経験年数に応じた各種研修への参加を促すことで人材を育成しながら、作業工程での指示系統の明確化を図り、作業スケジュールの管理や確認を徹底したい。



土井 昭一議員  
(公明党徳島市議団)



#### U・Jターン保育士応援事業

【問】U・Jターン保育士応援事業は、令和3年度からの3カ年事業であるが、初年度と次年度とも不用額が発生している中で、今後も有効な保育士確保策として継続していくのか。

【答】本事業は、保育士確保による安定的な受け皿の拡充と保育の質向上を図るための緊急措置として3年間実施したものであり、県外から一人でも多くの保育士を確保し、待機児童解消の一翼を担ったものと認識している。

今後も深刻な保育士不足は続くことが想定されるため、移住促進の観点も含め、引き続き多様な人材を確保するための方策が必要であると考えている。

そのため、U・Jターン保育士応援事業の継続とともに、さらに効果的な事業となるよう、令和6年度予算編成に向けて検討したい。

#### ※用語解説

【2050年カーボンニュートラル】  
二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させることにより、2050年までに温室効果ガスの排出を実質的にゼロにすること。

【コミュニティスクール】  
学校運営協議会制度とも呼ばれ、学校と保護者や地域住民が知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、子どもたちの豊かな成長を支え、「地域とともにある学校づくり」を進める制度。

【地域学校協働活動】  
地域住民や地域団体などの参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指し、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行うさまざまな活動。

### 9月定例会で可決した意見書

#### 保育施設・児童保育施設における職員の配置基準等の改善を求める意見書

近年、公立・私立を問わず、保育施設において子どもの安全が脅かされる事態が発生しており、これらの事故は単なる過失によるものではなく、保育士や事務職員等の人員不足が大きな原因であることは明らかである。

このような中、保育施設・児童保育施設の職員は、子どもたちの健やかな育ちのため、日々神経をすり減らしながら懸命に保育の質の維持・向上に取り組んでいるが、依然として業種間、正規・非正規間の賃金差が存在し、その責任と負担に見合う処遇が保障されていない。

また、待機児童対策として保育施設が急増した一方で、とりわけ保育士は人員不足が一層深刻化しており、もはや一人一人の努力だけでは限界を迎えている状況にある。

こうした保育の現場における深刻な状況に鑑み、施設職員が疲弊し職場を去ることのないよう、安心して働き続けることのできる環境の整備が急務となっており、保育士配置の充実、増員とともに、基本給のベースアップ等の処遇改善に対しても早急に対応策を講じる必要がある。よって、国においては、子どもたちに安全・安心で質の高い保育を提供するため、次の事項について特段の措置を講じられるよう強く要望する。

- 1 保育施設・児童保育施設における職員の配置基準を改善すること。
- 2 保育施設・児童保育施設職員の処遇を改善し、標準的な労働者の年収を確保するための措置を講じること。また、正規職員としての就労を希望する非正規職員の正規化及び会計年度任用職員の雇用安定を促すための支援策を講じること。
- 3 保育施設・児童保育施設で働く職員の人員確保策を迅速に策定・実施すること。
- 4 保育施設に対して、公立・私立にかかわらず、十分な財源措置を行うこと。また、児童保育施設に関連する予算についても、施設・設備の充実に必要な額を充足する財源措置を行うこと。

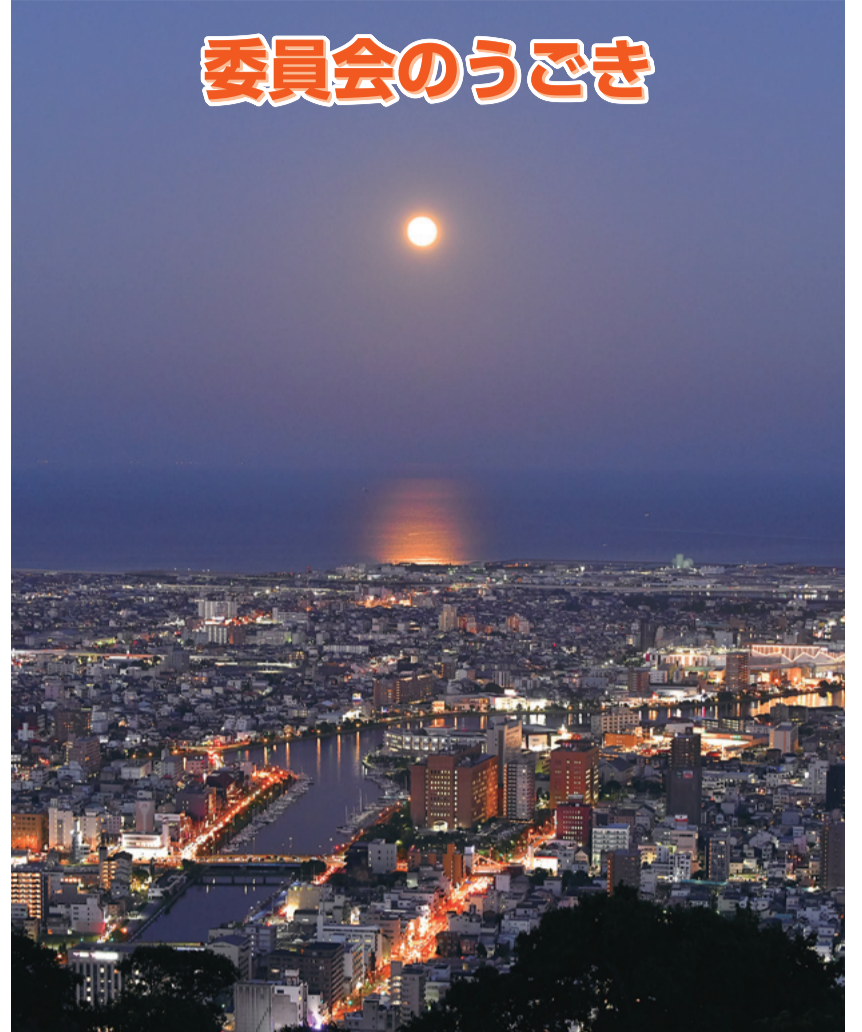
公職選挙法により、議員は年賀状などの挨拶状を出すことは禁止されております。

徳島市議会

#### 同意した人事案件

- ▼ 公平委員会委員  
野々木靖人
- ▼ 教育委員会委員  
小橋 千映  
坂口 裕昭
- ▼ 人権擁護委員候補者  
武市 到  
木津 正憲

# 委員会のうごき



中秋の名月と眉山からの夜景

## 総務委員会

▼9月14日  
付託された5議案のうち、議案第86号「令和5年度徳島市一般会計補正予算(第4号)」中、「当委員会関係部分については、賛成多数で原案を可決すべきものと決定し、ほかの4議案については、いずれも全会一致で原案を可決・同意すべきものと決定した。」

また、「工事委託契約の締結について」の審査を行った。

## 文教厚生委員会

▼9月15日  
付託された議案第86号「令和5年度徳島市一般会計補正予算(第4号)」中、「当委員会関係部分をはじめとする6議案については、いずれも全会一致で原案を可決・同意すべきものと決定した。」

また、請願第4号「日本政府に保育所等保育施設の職員配置基準改善等を求める意見書の提出を求める請願」については、採決の結果、賛成多数で採択とすべきものと決定した。

## 産業交通委員会

▼9月14日  
決定し、請願第5号「国の負担で学校給食費無償化の早期実現を求める意見書」の採択を求める請願について、採決の結果、賛成少数で不採択とすべきものと決定した。なお、当委員会委員有志により、議員提出議案第5号「保育施設・学童保育施設における職員の配置基準等の改善を求める意見書」を別途議長宛て提出した。

▼9月14日  
付託された議案第86号「令和5年度徳島市一般会計補正予算(第4号)」中、「当委員会関係部分をはじめとする3議案については、いずれも全会一致で原案を可決すべきものと決定した。」

## 建設委員会

▼9月15日  
付託された6議案のうち、議案第107号「財産の処分について」は、賛成多数で原案を可決すべきものと決定し、ほかの5議案については、いずれも全会一致で原案を可決・同意すべきものと決定した。

## 決算審査特別委員会

令和4年度徳島市各企業会計決算及び令和4年度徳島市一般会計・各特別会計決算の認定議案については、それぞれ設置された決算審査特別委員会に付託され、閉会中に継続して審査することになりました。

## 企業会計

- 委員長 岸本 和代
- 副委員長 佐々木昌也
- 委員 黒下 広宣
- 梯 学
- 春田 洋
- 美馬 秀夫
- 増田 秀司
- 船越 智子

## 一般会計・各特別会計

- 委員長 岡 孝治
- 副委員長 黒田 達哉
- 委員 明石 和之
- 本田 泰広
- 山本 武生
- 森本 聖子
- 古田美知代
- 渡邊亜由美

なお、一般会計以外の特別会計とは、

- ・国民健康保険事業特別会計
- ・食肉センター事業特別会計
- ・奨学事業特別会計
- ・土地取得事業特別会計
- ・住宅新築資金等貸付事業特別会計
- ・介護保険事業特別会計
- ・後期高齢者医療事業特別会計
- ・職員給与等支払特別会計
- の8会計です。

## 議会日誌 (令和5年4月～令和5年9月)

4月	13日	市議会だより編集委員会	7月	20日	全日本バレーボール小学生大会 川内北 JVC が表敬訪問 全国市議会議長会 理事会 (東京都)
	23日	市議会議員選挙		26日	文教厚生委員会 行政視察 (鹿児島県始良市: 学力向上アクションプラン推進事業について、鹿児島県鹿児島市: 新南部清掃工場について): 26日～27日
5月	9日	初顔合わせ会、第1回会長幹事長会	27日	総務委員会 行政視察 (千葉県柏市: デジタルトランスフォーメーションの推進について、東京都豊島区: としまどりの防災公園について): 27日～28日	
	12日	第2回会長幹事長会		全国大会出場 空手道明日空 田宮道場が表敬訪問	
	16日	令和5年第2回臨時会	8月	3日	徳島市子ども議会 任命状授与式
25日	第3回会長幹事長会、市議会だより編集委員会	4日		建設委員会 行政視察 (東京都足立区: 空き家活用促進事業について)	
26日	徳島県市議会議長会 定期総会・意見交換会 (小松島市)	5日		観光姉妹都市仙台市を親善視察 (5日～6日)	
6月	1日	議会運営委員会		9日	全国小学生ドッジボール選手権 八万ファイヤーインパクトが表敬訪問
	2日	徳島県市町村振興協会 理事会		10日	全国ホープズ卓球大会 福島卓球クラブ (女子) が表敬訪問
	8日	四国市議会議長会 支部長会・定期総会		11日	観光姉妹都市仙台市親善訪問団が表敬訪問 (11日～13日)
	12日	令和5年第3回定例会 (6月議会): 会期12日～27日 市議会だより編集委員会		産業文化姉妹都市帯広市親善訪問団が表敬訪問 (11日～13日)	
7月	30日	国際化学オリンピック出場者表敬訪問		22日	議会運営委員会
	3日	総務委員会 (管内視察: 防災拠点)		25日	全国道場少年剣道選手権大会 養武館が表敬訪問
	4日	文教厚生委員会 (管内視察: タブレット導入事業)		28日	友好都市中国丹東市親善団が表敬訪問
	5日	産業交通委員会 (管内視察: 広域観光案内ステーション)	31日	まちづくり対策特別委員会	
	10日	防災対策特別委員会 (管内視察: 東消防署)	9月	6日	令和5年第4回定例会 (9月議会): 会期6日～22日
	11日	まちづくり対策特別委員会 (管内視察: 川の駅)		20日	日整全国少年柔道形競技会 加茂名柔道会三河道場が表敬訪問
	13日	市議会だより編集委員会		29日	アジア競技大会ほか ローラースケート日本代表が表敬訪問
14日	子育て・健康長寿特別委員会 (管内視察: 子育て安心ステーション)				
19日	建設委員会 (管内視察: 中土手3公園)				



国際化学オリンピック出場



アジア競技大会・アジアローラースケート選手権大会出場



友好都市 中国丹東市親善団